

かわら版

日野市では、「日野市公共施設等総合管理計画（平成29年3月策定、令和5年3月改訂）」で定めた個別再編計画の策定と着実な実行を図るため、「日野市公共施設再編モデル基礎検討資料（令和5年3月作成）」において再編検討の優先順位が高い評価となった日野第一小学校周辺エリアの取り組みを公共施設再編のパイロットプロジェクトとして位置付けました。

そこで、今年度と来年度にかけ、学識経験者、施設利用者代表、関連分野代表、地域団体代表、公募市民などの計20名で構成する検討委員会を立ち上げ、日野本町地区の公共施設再編基本構想・基本計画の策定に向けた検討をスタートさせました。

この検討状況を幅広くお知らせするため、この「かわら版」を定期的に発行してまいります。

お問合せ

日野市 企画部 公共施設総合管理担当
〒191-8686 東京都日野市神明1丁目12番地の1 日野市役所4階
直通電話：042-514-8083 代表電話：042-585-1111
FAX：042-581-2516



公共施設再編のパイロットプロジェクトとして取り組む日野本町地区



対象となる施設

集約拠点 I

- 中央公民館 ★
- 中央福祉センター ★
- ひの児童館 ★
- 福祉センター前児童遊園
- 日野図書館 ★
- 日野宿交流館 ★

集約拠点 II

- 日野第一小学校 ★
- 生活・保健センター
- 旧・休日準夜診療所

★：改築予定

第1回 日野本町地区公共施設再編基本構想・基本計画策定検討委員会を開催しました。

日時：令和6年8月9日（金）
15：00～17：10
場所：中央公民館 講座室
参加者：委員18名
傍聴 8名

- あいさつ
- 本委員会について
 - ・会議体の趣旨説明
 - ・委員の紹介
- 委員長・副委員長の選任
- 本事業について
 - ・全体スケジュールの共有
 - ・事業の概要説明
 - ・先進事例の紹介



第1回検討委員会の様子

- ・事業概要について共有しました。
- ・参考になりそうな先進事例についても勉強しました。



委員のみなさんからの 主なご意見



空間の使い方について

- ・今後求めていくべきは、時代の変化に対応し、柔軟に利用できるスペックを要求していくことである。
- ・上手くマネジメントし、稼働率を上げつつ、良いスペックの施設をつくることを検討できるとよい。
- ・ソフト面を十分に考えて、できあがったけれど使い勝手が悪いということが起こらないようにする必要がある。

集約パターンについて

- ・敷地の制約がある中で、複合化のメリット・デメリットを考慮したうえで縮充※を実現させる必要がある。
- ・チャレンジングな検討を通して、縮充のメリットを生かせるようにする必要がある。

対象敷地について

- ・北側と南側の集約拠点は、全体でひとつのまちであるという認識で考えていきたい。

施設のあり方について

- ・日野宿や新選組など、歴史に調和した形での複合化、多機能化を進めてほしい。
- ・地域に根差した特色ある社会教育施設や学校づくりができるとうい。
- ・防災機能を備えた施設整備を検討してほしい。

今後の検討について

- ・行政の縦割りに従う必要はなく、市民としてこのような機能が必要だということを明確にしていく必要がある。
- ・人口が減少してきている中で、施設をできるだけ財政負担なく維持できるように、私たちも勉強しながら考えていきたい。

縮充※

施設総量は縮減しつつも公共サービスは充実させていく考え方

▶ 今後のスケジュール（予定）

令和6年度

基本構想の策定

令和7年度

基本計画の策定



第1回
検討委員会



第2回
検討委員会



第3回
検討委員会



第4回
検討委員会

基本構想(案)
パブリックコメント・
市民説明会の実施



基本構想の
公表



基本計画の
公表